

久保田隆三郎君のガン克服を励ます会

久保田君のガンの病状を気にし、有志で一度会って激励したいとの気持ちで、3月21日、久保田君と縁が深かった中村神父の徳山教会からの帰郷を契機に急きょ実現した。

阪急六甲駅に近い集合場所、「愛蓮」（中華料理店）に集まったのは、12名（飯田、井上、伊藤、梅村、大久保、五代、佐々木、鈴木、高岡、武田、中村、藤田、丸中）。

久保田本人の弁によれば、「昨年9月末、血痰が出たので診てもらったところ、肺がんと診断された。大動脈に近い場所につき手術が叶わず、抗がん剤治療をしている。これまで18週間の投与で、がんが小さくなりつつある。明日から又、2クール目、4週間の治療が始まるので、皆さんに今日集まって貰ったのは有難い。幸い、これまで副作用がなくメシがうまい。入院不要で、むしろ運動しろと奨められる程で、病気だということを忘れるくらい」とのこと。

むしろ激励側の数名よりも顔色がいいのではないかというコメントすら出る始末。大久保先生からも、「彼の歩き方も食欲もこれまで通りというのは、グッド・サインです」とのお墨付きが出た。

古希を過ぎた面々には、それぞれスネにキズなきは無しで、久保田君の病気に負けまいと（?）、激励に代えて、何と自分の病気を自慢するかのように開陳し合った。

関脇クラスは心臓と脳の井上、武田両君か。肺、腸、胃、前立腺の4つのガンを克服した大関クラスの梅地君欠席のため、あとは十両か幕下の小物に聞こえましたが。

いつものワイ、ガヤの臨時一五会となった次第。

